

# 【コロナ対策】ワクチン接種について

## 接種の流れ

- ①市から接種券とタクシーチケットが届きます。  
(年齢を区切って段階的に発送します。)
- ②接種日と場所を予約してください。
- ③予約した日時・場所でワクチンを接種してください。
- ④接種は2回です。同様に接種してください。

## 集団接種会場

- ①市民会館
- ②総合体育館
- ③日岡山体育館
- ④加古川総合文化センター
- ⑤人権文化センター



【ワクチン接種コールセンター】  
451-5455  
(月～金曜日・9時～17時)

	接種券郵送	予約開始	接種開始
80歳以上	4/9から	4/17から	5/8から
70～79歳	5月上旬	5月中旬	5月下旬
65～69歳	6月上旬	6月中旬	6月下旬

変更の可能性がありますので、最新情報をホームページ等でご確認ください！

## リョータがゆく！ともに成長・子育て日記



コロナによる自粛生活が始まって1年が経ちました。昨年度は、卒業式から入学式、体育大会、音楽会など様々な行事が中止になってしまいました。

子どもの通う園でも様々な影響が出ていましたが、劇などは先生方がビデオ撮影したものを視聴するなど、いろいろな工夫で行っていただいています。子どもも「劇で〇〇ちゃんが～」とか「かるた大会で～」など楽しそうに話しており、ご尽力に感謝です。

ウィズコロナ。工夫して目的達成できるよう頑張らねばなりませんね。

1981年4月4日生まれ 平成22年より現職・3期目 白陵中学・高校 関西学院大学法学部卒、神戸大学大学院 博士課程前期修了(政治学修士)  
尊敬する人物は後藤田正晴・三木武吉・土方歳三  
加古川町木村在住。

## 後援会員募集中！

なかむら亮太後援会では、後援会員を募集しております。会員の皆様には、後援会報のほか様々なご案内を差し上げます。また同時に、市政報告書をご近所にお配りいただけるボランティアの方、後援会看板をご自宅や店舗等に設置いただける方も募集しております。ぜひ、下記までご連絡下さい。

TEL:079-427-9395(会派控室)・079-425-3811 / FAX:050-3156-1255 /  
E-MAIL: info@ryotanakamura.com HP: http://ryotanakamura.com/

なかむら  
亮太



RYOTA NAKAMURA

# 市政報告 リョータ ジャーナル

NO.45

2021年4月発行  
なかむら亮太後援会



未来へ！  
～挑戦と責任～



加古川市議会議員

なかむら 亮太

## 令和3年第2回定例会

	予算額	増減率(%)
一般会計	923億4,000万円	-0.1
特別会計	567億5,027万4千円	5.4
企業会計	240億444万2千円	1.3

総額

1.730億9,471万6千円  
(+1.5%)

令和3年度予算が成立！

賛成

継続事業においては、環境の変化のなかで当初の目的から変容しているものも見受けられます。本来の目的を踏まえ、可否を含めた適切な判断と執行をしていただくようお願いいたします。

また、事業執行においては人材育成も念頭において進めていただきたい。本予算案においてもコンサルティングへの委託やプロポーザル方式を予定されているものがありますが、主体となるべき市に内容の精査ができる人材がいなければ、ただの発注者です。まちの未来を見据えて執行のできる人材を育成してください。

加古川駅前については、図書館移転も含めて駅前へ様々な機能を移転させる考えが示されています。税金であるという意識を常に念頭に置き、厳正に対処されたい。そして、駅前全体としてどうあるべきか、決して矮小な視点でなく未来を俯瞰し考えていただきたいことを強く申し上げます。

# 主な事業～新規・拡充事業～

## 出産・子育て世代支援

<b>新</b>	見守りサービス 利用促進事業 (435万6千円)	見守りサービスの更なる利用促進のため、利用を希望する <b>新小学1年生</b> を対象に、初期登録料と月額利用料の1年分を無料にします。
	子ども・子育て応援 託児サービス事業 (465万3千円)	主に家庭で育児をしている保護者を対象に、 <b>子育てプラザで実施している託児サービスを無償化する</b> 。また、定員枠を8人に、実施時間を週5回・9時半～12時半に拡充する。
<b>新</b>	新生児聴覚検査費 助成事業 (668万2千円)	新生児が生後間もなく受検する聴覚検査の費用の一部を助成し、検査受検率を向上させ、難聴の早期発見、早期支援につなげます。

## 教育環境の整備

<b>新</b>	GIGAスクール 運営事業 (1億7,424万3千円)	児童・生徒1人1台のパソコンや大型掲示装置、学習支援コンテンツなどの教育ICT環境を活用したGIGAスクール構想を推進します。 (パソコンはGWごろに全て揃う予定です。)
<b>新</b>	加古川図書館移転事業 (7,362万円)	加古川図書館を加古川駅前のカピルビルに移転します。開館は令和3年秋ごろの予定です。

## 高齢者・障がい者福祉、健康

<b>新</b>	がん患者医療用補整 具購入費助成事業 (264万9千円)	がんの治療により外見の悩みを抱えるがん患者に対し、医療用補整具の購入費用の一部を助成します。上限は <b>ウィッグに2万円、補整下着に1万円</b> となります。
<b>新</b>	個別支援計画 作成促進事業 (35万5千円)	防災と福祉が連携し、避難行動要支援者の平常時と災害時を一体的に支援する仕組みを構築するため、要支援者の状態をよく知る <b>介護支援専門員等が地域とともに個別支援計画を作成することを促進します</b> 。

## まちづくり

<b>新</b>	加古川河川敷を活かした 新たな賑わいづくり 事業(1,217万円)	国交省のかわまちづくり支援制度を活用し、JR加古川駅から近い加古川河川敷において、新たな賑わい空間の創造を官民協働で実現することを目指す。活用調査やシンポジウムを行います。
<b>新</b>	加古川イルミネー ション実施事業 (3,498万円)	JR線北側の加古川河川敷を活用し、誰もが気軽に安心して楽しめるイルミネーションイベントを開催する。期間は、 <b>12月中旬から10日間程度</b> を想定しています。

# 代 表 質 問

## 質 問 項 目

1. 中長期的な財政見通しについて
  2. 社会教育と公民館の方向性について
  3. 行政手続きのオンライン化と市民センターの今後について
  4. 子育て世代が魅力を感じるまちに向けての環境整備について
  5. 賑わいづくりにおける県との連携について
  6. 他市との連携によるシティプロモーションについて
- ①加西市（鶴野飛行場）との連携について  
②南九州市（知覧特攻平和会館）との連携について

**Point** 子どもと憩える公園整備について（質問項目4）  
若い世代を呼び込む目的の施策は多くありますが、ずっと課題にあるものが「子どもとのび遊べる公園がない」ことです。  
住んでよかったまちのためにも、住環境の整備の一環として求めました。

**Point** 加古川飛行場について（質問項目6）  
多くの若者が訓練を受け、加古川から知覧へ向かい特攻されました。歴史を知り平和学習へと活かすため、縁の深いまちとの連携を求め、前向きな市長答弁をいただきました。

# どうなる？加古川駅前の今後・・・

## 1) 加古川図書館の加古川駅前移転

◎ヤマトヤシキ6階に加古川図書館の図書館機能を移転。(令和3年秋開館予定)

- ・新しい図書館は10万冊の蔵書が可能で、ICタグによる貸し出し管理を行う。
- ・**自習室を整備**し、放課後の学生たちの居場所にもなるよう配慮する。

◎ヤマトヤシキ5階に行政機能を一部移転する予定。(令和4年4月開館予定)

- ・国際交流センター、青少年女性センター、勤労会館を移転・統合します。
- ・その他にも機能を移転させますが、内容は検討中です。

## 2) 周辺道路整備

◎国道2号線の双方向化推進と加古川橋架け替え(県事業)

- ・平野工区(坂元～平野西)に加え、寺家町工区(平野西～大川町)に着手。
- ・加古川橋の架け替え工事は継続(令和7年供用開始予定)  
→橋脚を5つにし、西詰交差点は6さ路から4さ路へ。東詰交差点は調整中。

◎加古川駅南西地区防災道路の延伸

- ・ヤマトヤシキ南側から西に整備された防災道路ですが、県道への接続に向けて予備設計が今年度は行われる予定です。